

ART NEWS TOKYO

アート・ニュース・トーキョー

2010
4-6

東京都庭園美術館

東京都江戸東京博物館

江戸東京たてもの園

東京都写真美術館

東京都現代美術館

東京都美術館

東京文化会館

東京芸術劇場

トーキョーワンダーサイト

東京 + アート + カルチャー



ART NEWS TOKYO

INTERVIEW

玉木宏 / 東京都写真美術館

ミュージアム&シアター最新情報
2010年4-6月スケジュール



東京都歴史文化財団
TOKYO METROPOLITAN
FOUNDATION FOR
HISTORY AND CULTURE

アート・ニュース・トーキョー 2010 4-6

俳優・玉木宏さんがハマったカメラ、そして写真の楽しさ

プライベートでは写真が趣味という俳優・玉木宏さん。
東京都写真美術館を訪れ、その魅力を語っていただきました。

きっかけは、銀座で出会った
1台のカメラ



僕が「写真」という趣味と出会ったのは、5年ぐらい前だと思います。銀座でロケをしていた時に、ちょっと時間があつたので、カメラ屋さんのショーウィンドウをぶらぶら見ていたんです。そうしたら、ふと立ち止まった瞬間に、ものすごく魅力的なカメラを見つけてしまった。「ローライフレックス」という、レンズが縦に2つ並んだ二眼のカメラで、そのフォルムがとても美しいんです。それでどうしても欲しくなって、後日、使い方も知らないのにカメラを買ってしまいました。しばらくの間は家に飾っていたのですが、使わないのももったいないので、まずはそのカメラで写真を撮るようになり、その後、初心者でも扱いやすい一眼レフのカメラを購入。空とか、自然を撮るうちに、写真の楽しさにハマっていききました。

現在、持っているカメラは17台。デジタルカメラよりフィルムカメラの方が多く、どこかに行く時は、だいたいいくつか持ち歩いています。とくに昨年は映画『のだめカンタービレ 最終楽章』のロケで、ヨーロッパに長期滞在する機会に恵まれたので、「ハッセルブラッド」というカメラと大きな三脚を持って行き、時間がある時には、パリやブラハの美しい街

並みをひたすら撮影して回りました。僕は、人物の写真は子供以外あまり撮影しないんですが、今回は、エキストラで映画に参加して下さった老人がキスをしているような、ポートレートも撮ってきました。

写真は、撮るのはもちろん、見るのも好きです。動物と人間との心の交流を撮るグレゴリー・コルベールさんや、以前僕が出演したNHKの連続ドラマ『こころ』（2003年）のオープニング写真を撮られていた川内倫子さんなど、好きなカメラマンはたくさんいます。写真家としてこれから世に出る人の作品を見るのも好きなので、美術館よりギャラリーの写真展に行くことが多く、ヨーロッパでも散歩の途中で小さなギャラリーを見つけては、名前も知らない写真家の展覧会に足を運んでいました。ただ、今回初めて東京都写真美術館にお邪魔しましたが、こういう広い空間で写真をじっくり鑑賞するのもいいですね。今、僕のいる展示室では『木村伊兵衛とアンリ・カルティエ＝ブレッソン』（2010年2/7終了）が開催されていますが、僕はここに展示されているようなモノクロームの写真が、本当に好きなんです。モノクロってオシャレだし、とても奥が深いんですね。



PROFILE

たまき・ひろし 1980年1月14日、愛知県生まれ。'98年TVドラマ『せつない』でデビュー。『ウォーターボーイズ』（'01年）で注目を集め、ドラマ『のだめカンタービレ』では一夫多妻を巻き起こし、以降ドラマ、映画、CMと多数出演。'04年には歌手デビュー。ミュージシャンとしても活躍し、3月にリリースされた初のライブDVDが好評発売中。
オフィシャルサイト <http://www.tamakihiroshi.com>

映画『のだめカンタービレ 最終楽章 後編』
2010年4月17日（土）全国公開
原作：二ノ宮知子『のだめカンタービレ』（講談社 KC Kiss）
脚本：衛藤凛 総監督：武内英樹 監督：川村泰祐
出演：上野樹里、玉木宏、瑛太、水川あさみほか

東京都写真美術館

1995年、写真と映像に関する日本初の公立美術館として、恵比寿ガーデンプレイス内に開館。写真・映像文化の拠点として、社会との関連性や国際動向を踏まえた質の高いコレクションを誇り、数多くの展覧会を開催。'09年からは映像とアートの祭典「恵比寿映像祭」なども行っている。4階の図書室では、雑誌の最新号や貴重な写真集など、写真に関する蔵書が充実していることでも知られている。1階ホールでは、映画も上映している。



古屋誠一 メモワール。(5/15~7/19)より《ウィーン》(1983年)

古屋誠一 メモワール。

愛の復讐、共に離れて…

5月15日(土) — 7月19日(月・祝)

現代社会における家族のあり方を提示。
古屋誠一の「亡き妻」の写真

日本を代表する国際的な写真家・古屋誠一(1950-)。彼の愛妻クリスティーネは、結婚後に精神を病み、1985年、東ベルリンの自宅で自ら命を絶しました。本展では、古屋誠一が生前のクリスティーネを撮影した《Memóires(メモワール)》のシリーズを中心に、未発表だった写真集を公開します。家族が抱える闇や悲しみ、社会や生死の問題を浮き彫りにする古屋の写真作品は、観る者の胸に迫ることでしょう。

入場料:一般800(640)円、学生700(560)円、中高生と65歳以上600(480)円。()内は20名以上の団体料金。小学生以下、障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。第3水曜日は、65歳以上の方は無料。 **会場:**東京都写真美術館 2階展示室 **休館:**月曜日(祝日の場合は翌日) **主催:**公益財団法人 東京都歴史文化財団 東京都写真美術館、産経新聞社 **後援:**オーストリア大使館、サンケイスポーツ、夕刊フジ、フジサンケイビジネスアイ、iza!、SANKEI EXPRESS



《グラーツ》(1992年)

侍と私

～ポートレートが語る初期写真～

5月15日(土) — 7月25日(日)

写真が発明されて以来、重要なモチーフとなってきた「ポートレート」。本展では、肖像画は個人を描くものであり、肖像写真は民主化したものであるという視点から、初期写真におけるポートレートの歴史を辿ります。侍の「単身像」をはじめ、下岡蓮杖、内田九一など、珠玉の名品をお楽しみください。

入場料:一般500(400)円、学生400(320)円、中高生と65歳以上250(200)円。()内は20名以上の団体料金。小学生以下、障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。第3水曜日は、65歳以上の方は無料。 **会場:**東京都写真美術館 3階展示室 **休館:**月曜日(祝日の場合は翌日) **主催:**東京都 東京都写真美術館



ナダール《題不詳(甲冑姿の河津伊豆守)》(1864年)



ココが見どころ!

80年代から妻クリスティーネにまつわる「メモワール」を発表し続けている古屋誠一のシリーズ・最終章としての個展。今回は息子の成長や家族の記録、身近な自然や生のうつろいをテーマ別に展示するという新しい試みも。ぜひご覧ください。

東京都写真美術館 学芸員 石田留美子

おすすめスポット

ミュージアムショップ 「ナディッフ バイテン」

写真と映像に関する書籍やグッズが取り揃うミュージアムショップ。展覧会カタログをはじめオリジナルのフォトスタンプ、トイカメラなど国内外の写真・アート関連グッズを多数取り揃えています。1920~70年代の貴重な写真集も随時入荷しています。ご来館の記念にお立ち寄りください。

営業時間:10:00~18:00(木・金は~20:00、土は~18:30) **TEL:**03-3280-3279





TOKYO METROPOLITAN
TEIEN ART MUSEUM



アレクサンドル・ロトチェンコ
「これより良いおしゃぶりはない。年をとるまで吸いたくなる。」
ゴム・トラストの広告ポスター 文：ウラジーミル・マヤコフスキー（1923年）
プーシキン美術館蔵 ©The State Pushkin Museum of Fine Arts, Moscow

ロトチェンコ+ステパーノワ

ーロシア構成主義のまなざしー

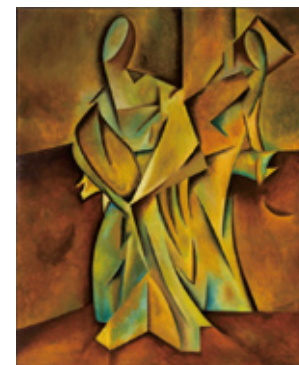
4月24日(土)ー6月20日(日)

今見ても新鮮!

20世紀初頭に花開いた「ロシア構成主義」の芸術

専制政治を打倒し、新しい社会の創造を目指した1917年のロシア革命。この革命の機運に、当時の芸術家たちも呼応しました。彼らは絵画の革命を推し進める一方で、生産の現場とつながり、積極的に社会と関わり、やがて芸術と生活の結びつきを目指すようになりました。この一連の動向、「構成主義」を担ったアーティストがアレクサンドル・ロトチェンコと、その妻で芸術上のパートナーでもあったワルワラ・ステパーノワです。本展では、絵画、グラフィック、空間構成、建築、デザイン、演劇、印刷物、写真の8ジャンル、170点の作品により、二人の仕事の全体像をご紹介します。今見ても新鮮なロトチェンコのグラフィック・デザインや写真作品、ステパーノワの舞台装置や衣装デザイン。日常生活の中に芸術を持ち込もうとした彼らの作品からは、今日までつながるモダンデザインの息吹が感じられることでしょう。1910~30年代のロシア前衛芸術のパワーをお楽しみください。

入 場 料	一般1,100(880)円、学生880(700)円、小中高生と65歳以上550(440)円。()内は20名以上の団体料金。未就学児童、身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。第3水曜日は、65歳以上の方は無料。
会 場	東京都庭園美術館
休 館	第2・4水曜日(祝日の場合は翌日)
主 催	公益財団法人 東京都歴史文化財団 東京都庭園美術館、朝日新聞社、プーシキン美術館、ロシア連邦文化省
後 援	外務省、ロシア連邦大使館、ロシア連邦文化協力庁、東京都
協 賛	株式会社 大伸社
協 力	日本航空
助 成	野村国際文化財団
年間協賛	戸田建設株式会社、東京ガス株式会社



アレクサンドル・ロトチェンコ《二人の人物》
(1915年) 個人蔵 ©The State Pushkin Museum of Fine Arts, Moscow



アレクサンドル・ロトチェンコ 「レンギス(国立出版社レニングラード支部)あらゆる知についての書籍」 国立出版社レニングラード支部の広告ポスター(1924年) プーシキン美術館蔵 ©The State Pushkin Museum of Fine Arts, Moscow



ココが見どころ!

ロトチェンコとステパーノワは「生活に芸術を」をモットーに、アートの領域を押し広げたマルチ・アーティストのカップル。いまも多くのアーティスト、デザイナーに刺激を与え続けています。革命のロシアがこんなにも斬新な作品を生み出したことを知ってほしいです。

東京都庭園美術館 学芸員 浜崎加織

おすすめスポット

ミュージアムショップ「ポルティエ」

美術館の正門横にあるミュージアムショップに、昨年お目見えした新しい庭園美術館オリジナルグッズは、庭園美術館の建物内にある照明器具をモチーフとしたアクセサリ(3種)です。「こんべいとみたい」と人気の照明も、愛らしいペンダント(税込10,500円)になりました。

営業時間:10:00~19:00(美術館休館日も営業) TEL:03-5789-2550





《坂本龍馬湿板写真》 慶応2年(1866)

高知県立歴史民俗資料館蔵

展示期間4月27日～29日 ※3日間限定公開。4月30日以降は複製資料を展示。

2010年NHK大河ドラマ特別展

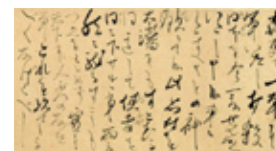
龍馬伝

4月27日(火)ー6月6日(日)

坂本龍馬の生涯をさまざまな歴史資料でたどる、「龍馬展」の決定版

2010年1月より始まったNHKの大河ドラマ「龍馬伝」。この番組と連動した特別展が、東京都江戸東京博物館で開催されます。坂本龍馬は天保6年(1835)、土佐藩の下級武士の次男として生まれました。成長後、故郷を飛び出した龍馬は、幕臣・勝海舟のもとで航海術を習得。貿易会社を兼ねた政治結社「亀山社中」、「海援隊」を結成し、薩長同盟の締結や大政奉還の実現などに尽力しました。慶応3年(1867)11月15日、惜しくも暗殺されてしまいますが、彼の活躍が明治維新の大きな原動力になったことは、誰もが認めるところでしょう。本展では、龍馬が姉の乙女に宛てて書いた「日本を今一度せんたくいたし申候」という有名な手紙を始め、様々な資料を紹介しながら、その生涯をたどります。また龍馬が中岡慎太郎とともに暗殺された京都河原町の「近江屋」の部屋も復元! わずか33年の生涯を全力で駆け抜けた坂本龍馬と、彼が生きた幕末動乱期の雰囲気を感じることができる、龍馬ファン必見の展覧会です。

入 場 料	一般1,200(960)円、学生960(760)円、高校生と65歳以上600(480)円。()内は20名以上の団体料金。中学生以下無料。身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添者2名は無料。
会 場	東京都江戸東京博物館 1階展示室
休 館	5月6日(木)、24日(月)、31日(月)
主 催	公益財団法人 東京都歴史文化財団 東京都江戸東京博物館、NHK、NHKプロモーション
協 賛	日本写真印刷、ハウス食品、三井住友海上



重要文化財《坂本龍馬書簡 坂本乙女宛(部分)》文久3年(1863)6月29日
京都国立博物館蔵
展示期間4月27日～5月17日



重要文化財《近江屋旧蔵 書画貼交屏風》江戸時代 京都国立博物館蔵
展示期間4月27日～5月10日



ココが見どころ!

本展覧会は、心を打つ名言句が随所に踊る龍馬自筆の書簡、龍馬その人が確かに手にした愛用品の数々、龍馬の実像を今に伝える古写真など、龍馬に関する資料が一堂に会する坂本龍馬展の決定版です。東京では展示されることのなかった一級資料の数々をどうぞお見逃しなく。

東京都江戸東京博物館 学芸員 市川寛明

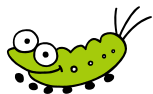
おすすめスポット

FINN'S CAFE & RESTAURANT (フィンズ カフェ&レストラン)

1階と2階の店を合体し、昨春、リニューアルオープンしたカフェレストランです。カジュアルイタリアンのお洒落な雰囲気やピザ、パスタ、ハンバーグなどをどうぞ。ランチ時(平日11:00～15:00)はコーヒー又は紅茶サービス! 各種デザートとドリンクのお得なセットも。店内の大きな窓からは木々の緑がまばゆいばかり。開館から17年を経て立派に育った桜もお楽しみいただけます。

営業時間:11:00～18:00(土曜は～20:00) オーダーストップ:閉店30分前 TEL: 03-3624-6755





新酒番船入津繁栄図 文久3年(1863)江戸東京博物館蔵



小澤酒造/澤乃井



田村酒造場/嘉泉



中村酒造場/千代鶴



石川酒造/多満自慢

多摩の酒蔵

3月20日(土)ー5月30日(日)

多摩の歴史と文化を育んだ 酒蔵を紹介

水や気候など、その土地の風土の中で造りだされてきた日本酒は、それぞれが独特の味と香りを持っています。江戸東京たてもの園で開催中の展覧会「多摩の酒蔵」は、多摩地域の造り酒屋（酒蔵）にまつわる歴史と文化に焦点をあてた展覧会です。近年は減少の一途をたどっていますが、かつて多摩地域には、たくさんの酒蔵があり、地域の産業のひとつとして発展してきました。酒は、地域の大切な祭礼や儀式で欠かせない存在でした。また、大きな蔵と煙突を持つ酒蔵は、地域のランドマークでもありました。人々にとって地域の中の酒蔵とそこで造られた酒は原風景のひとつになっていたことでしょう。本展では、多摩地域の酒蔵を地域文化の担い手ととらえ、その歴史と文化、そして建築物としての酒蔵などを紹介します。この機会にぜひ、酒や酒蔵と地域との関係について考えてみませんか？

入 場 料 一般400(320)円、学生320(250)円、中学生(都外)、高校生と65歳以上200(160)円。()内は20名以上の団体料金。小学生以下・中学生(都内)・身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添者2名は無料。

会 場 江戸東京たてもの園 展示室
休 園 月曜日(祝日の場合は翌日)4月5日、5月3日は臨時開園、5月6日は休園
主 催 東京都 江戸東京たてもの園



野崎酒造/喜正



中島酒造場/日出山



豊島屋酒造/金婚正宗



ココが見どころ!

江戸時代から、東京の多摩地域には多くの造り酒屋(酒蔵)がありました。この展覧会では多摩地域の酒蔵の歴史をはじめ、酒と地域の関わりについて考えます。この特別展が始まる頃、江戸東京たてもの園のある小金井公園は桜の季節。花見酒を楽しみにしている方もぜひ展覧会をご覧ください。

江戸東京たてもの園 学芸員 米崎清実

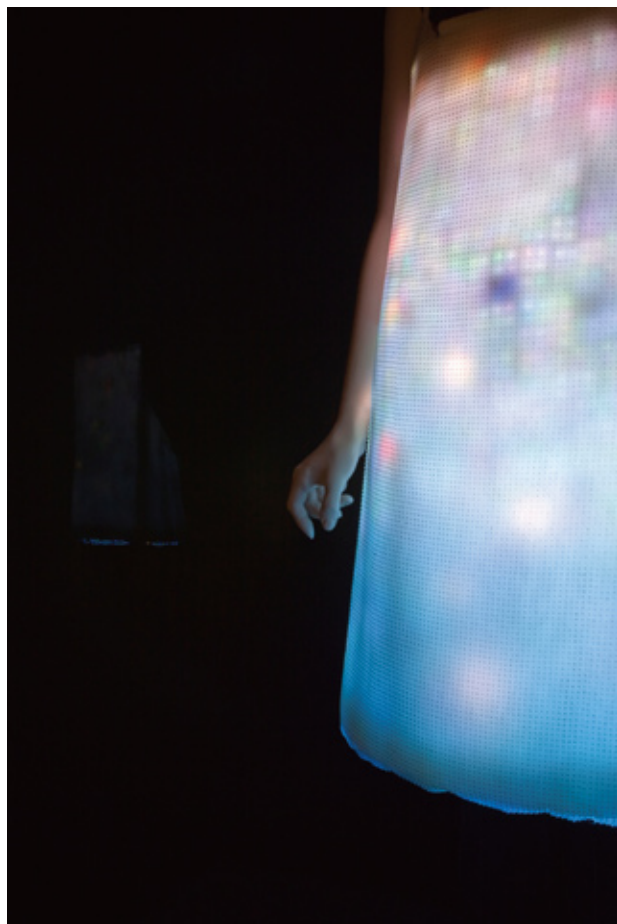
おすすめスポット

たべもの処 蔵

東ゾーン下町中通り面に面している黒い色の建物が蔵の形をした休憩棟です。1階は無料休憩所となっていますが、2階にあるのが「たべもの処 蔵」。武蔵野の伝統の味を伝える手打ちうどんや日替わり弁当が食べられます。手打ちうどんは打ち粉にそば粉を入れる独特の風味。「かて」という季節の野菜を入れていただきます。営業時間など詳細はお問い合わせください。

TEL:042-387-3141





《エアボーン》 2007年秋冬 photo: Luke Hayes

フセイン・チャラヤン

ファッションにはじまり、そしてファッションへ戻る旅

4月3日(土)―6月20日(日)

時代の最先端を行くデザイナー
待望の日本初個展

「着用可能で、持ち運びもできる建築」を体現したドレスに変形する家具や、クリスタルと15,000個ものLED(発光ダイオード)が明滅する純白のドレス、そして200個以上の動くレーザー光線が光のスペクタクルを生み出す服……。デザイナーのフセイン・チャラヤン(1970-)は、そんな人々に驚きを与えるファッションを次々と発表してきました。本展は、昨年ロンドンのデザイン・ミュージアムで開催され、約65,000人を集めて好評を博した回顧展の国際巡回で、さらに日本における初の個展です。チャラヤンは、二度の「ブリティッシュ・デザイナー・オブ・ザ・イヤー」に輝き、ファッションの世界で確固たる地位を築く一方で、2005年ヴェネツィア・ビエンナーレをはじめとする現代美術の国際展にも参加し、映像作品やインスタレーションを発表するなど、ファッションとアートを横断的に活動するクリエイターの先駆的存在です。今回、1994年から2009年までに発表されたファッション・コレクションに加え、映像作品やインスタレーションをあわせた24点により、多面的に展開してきたチャラヤンの活動を紹介します。

入 場 料 一般1,200(960)円、学生900(720)円、中高生600(480)円、65歳以上800(640)円。()内は20名以上の団体料金。小学生以下、障害者手帳をお持ちの方とその付添者2名。第3水曜日は、65歳以上の方は無料。

会 場 東京都現代美術館 企画展示室地下2階

休 館 月曜日(5月3日は開館、5月6日は休館)

主 催 公益財団法人 東京都歴史文化財団 東京都現代美術館



《アフターワーズ》2000年秋冬
photo: Chris Moore



《慣性》2009年春夏
photo: Chris Moore



ココが見どころ!

ファッションだけでなく、映像作品やインスタレーションも積極的に発表しているフセイン・チャラヤン。そうした作品の中で、チャラヤンが追求する「アイデンティティ」や「移動」といったテーマは、ファッションというジャンルを超えて、多くの人々に問題を提起します。

東京都現代美術館 学芸員 吉崎和彦

おすすめスポット

美術図書室

東京都美術館資料室の資料を引き継ぎ、主に近現代の美術に関する資料を収集、保存している、国内有数の蔵書数を誇る美術専門図書室です。国内外の展覧会カタログ、美術書などを、どなたでも無料で閲覧できます。展覧会に関連する資料コーナーも設置しております。展示をご覧の際には、ぜひお立ち寄り下さい。

開室時間:10:00~18:00 (資料出納、コピー受付は17:00まで) TEL:03-5245-4111(代表)





東京文化会館 モーニングコンサート

Vol.36 4月22日(木)

出演:ピアノ/富永愛子
曲目:ラフマニノフ/前奏曲 嬰ハ短調「鐘」Op.3-2
リスト/愛の夢 第3番 ほか

Vol.37 5月26日(水)

出演:トランペット/宮本弦
ピアノ/住田真規子
曲目:ハイドン/トランペット協奏曲 変ホ長調 Hob.VIIe-1
クラーク/ヴェニスの謝肉祭 ほか

Vol.38 6月30日(水)

出演:チェロ/加藤文枝
ピアノ/入川舜
曲目:バッハ/無伴奏チェロ組曲第1番よりプレリュード
ショパン/序奏と華麗なるポロネーズ ハ長調 ほか

午前中のひととき、上野の森でクラシックの生演奏を聴いて、くつろいでみませんか? 東京文化会館小ホールでは、500円で楽しめる60分のコンサートを毎月開催しています。身近に聴いたことのあるクラシック音楽の名曲を中心としたプログラムで、出演は東京音楽コンクールに入賞した若手アーティストたち。4月は第6回優勝者の富永愛子(ピアノ)、5月は名古屋フィルハーモニー交響楽団(契約団員)に入団が決まった宮本弦(トランペット)、6月はこの春から東京藝術大学大学院でさらなる研鑽を積む加藤文枝(チェロ)。出演者本人によるトークとともに、フレッシュな演奏をお楽しみください。

開演:11:00(開場10:30)
会場:東京文化会館 小ホール
料金:全席自由1回券500円
主催:東京文化会館(公益財団法人 東京都歴史文化財団)



Vol.36 富永愛子(ピアノ)



Vol.37 宮本弦(トランペット)

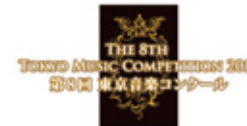


Vol.38 加藤文枝(チェロ)

第8回東京音楽コンクール

東京文化会館は、芸術家としての自立を目指す可能性に富んだ新人音楽家を発掘するだけでなく、育成・支援にも力を入れています。これからの音楽界を担う新進気鋭の入賞者たちは、1時間のコンサートからリサイタル、室内楽、コンチェルトに至るまで幅広く活躍しています。第8回目となる今年は、どんな才能に出会えるのでしょうか。ぜひ、新たな才能の発見・感動の瞬間にお立ち会いください!

応募受付期間:4月21日(水)~5月20日(木)(郵送受付のみ・必着)
開催部門:ピアノ部門、弦楽部門、金管部門、声楽部門
日程:第1次予選(MD・CD審査)非公開
第2次予選(公開審査 会場:東京文化会館小ホール)開演:10:30
7月12日(月)、13日(火)、18日(日)、19日(月) 料金:全席自由500円 チケット発売5月26日
本選(公開審査 会場:東京芸術劇場大ホール ※東京文化会館改修工事休館のため)開演:18:00
8月23日(月)、24日(火)、26日(木)、27日(金) 料金:全席自由2,000円 チケット発売5月26日
優勝者コンサート(会場:東京文化会館大ホール)
2011年1月8日(土)
※応募要綱の詳細、入賞者の今後の活動予定は、東京文化会館ホームページをご確認ください。
主催:東京文化会館(公益財団法人 東京都歴史文化財団)、読売新聞社、花王株式会社、東京都



昨年の声楽部門優勝者
清水理恵(ソプラノ)

東京文化会館 レクチャーコンサート2010-2011 「祖国への愛」シリーズ 第1回

6月18日(金) 開演:19:00(開場18:30)

小ホール649席の贅沢な空間で、第一線で活躍する旬のアーティストによるレクチャーと演奏を楽しむ、年間5回のコンサートシリーズ。生まれた国、育った国、影響を受けた国、第二の祖国、帰らざる祖国……。どんな作曲家にも祖国という背景があります。それは、いまを生きるアーティスト然り、聴衆然り……。多大な影響を受ける「祖国」への思いを掘り下げ、今日に残る音楽の真髄に迫ります。

出演:ナビゲーター&ピアノ/伊藤恵 曲目:ショパン/マズルカより ほか 会場:東京文化会館小ホール 料金:1回券/S席3,800円、A席2,800円、B席1,000円 ※各種割引あり チケット発売日:一般発売 4月11日(日)/東京文化会館友の会 4月4日(日) 主催:東京文化会館(公益財団法人 東京都歴史文化財団) チケット取扱:東京文化会館チケットサービス(03-5685-0650) ほか



伊藤恵(ピアノ) ©武藤章



ココが見どころ!

モーニングコンサートは、お昼前60分の演奏会なので、上野公園の美術館や博物館とあわせて楽しむにもピッタリ!上野中央通り商店会まで足を伸ばせば、洋食やあんみつなどの老舗店もズラリ勢揃い。桜や新緑の爽やかな季節、コンサートとともに上野界隈を散策してみませんか? 東京文化会館 事業企画課事業係 土屋 裕

おすすめスポット

フラワーショップ "CADEAUX"

東京文化会館のエントランスロビーで一際華やか一角が、フラワーショップ"CADEAUX"です。こじんまりとしたスペースながら、色とりどりの季節の花が揃って目を楽しませてくれます。"CADEAUX"(フランス語で"贈り物"の意)の名にふさわしく、店頭に並んだ愛らしい雑貨はプレゼントにぴったり。電話でのご注文も承っています。

営業時間:10:00~19:00(土・日・祝は~18:00) TEL:03-3828-8741



エサ=ベッカ・サロネン指揮 フィルハーモニア管弦楽団

5月30日(日) 開演:14:00(開場13:30)

ロンドンの名門オーケストラが、首席指揮者およびアーティストック・アドバイザーを務めるエサ=ベッカ・サロネンと共に2年ぶりの来日を果たします。話題のヒラリー・ハーンをソリストに迎えてお贈りする、バラエティ豊かなプログラムをお楽しみください。

出演:指揮/エサ=ベッカ・サロネン、ヴァイオリン/ヒラリー・ハーン、他 曲目:サロネン/ヘリックス、チャイコフスキー/ヴァイオリン協奏曲、シベリウス/交響曲第2番 会場:東京芸術劇場 大ホール 料金:S席19,000円、A席15,000円、B席11,000円、C席7,000円、D席4,000円 主催:東京芸術劇場(公益財団法人 東京都歴史文化財団) 後援:プリティッシュ・カウンシル チケット取扱:東京芸術劇場チケットサービス他 ※公演スケジュール等、詳細はホームページをご覧ください。



エサ=ベッカ・サロネン



ヒラリー・ハーン



フジコ・ヘミング

心のリフレッシュコンサート 第4回公演 I・フジコ・ヘミング

動物愛護チャリティコンサート

6月3日(木) 開演:18:30(開場18:00)

心のリフレッシュコンサートは帰宅時のラッシュアワーを回避し、当劇場大ホールで癒しのひと時を過ごして頂きたい……という願いからスタートしました。毎回完売となりアンコールの声が高いフジコ・ヘミングによる動物愛護チャリティコンサートです。

出演:ピアノ/イングリット・フジコ・ヘミング 曲目:F.ショパン、F.リストの作品から 会場:東京芸術劇場 大ホール 料金:全席指定S席6,000円、A席4,000円、B席2,000円 主催:東京芸術劇場(公益財団法人 東京都歴史文化財団) 企画制作:東京芸術劇場 チケット取扱:東京芸術劇場チケットサービス他※公演スケジュール等、詳細はホームページをご覧ください。

ランチタイム・パイプオルガンコンサート

Vol.87 4月21日(水) 出演:オルガン/平井靖子、聖歌/青木洋也

Vol.88 5月26日(水) 出演:オルガン/ローラン=シブリアン・ジロー

Vol.89 6月24日(木) 出演:オルガン/原田靖子

ランチタイムの12時15分から30分間、東京芸術劇場が誇る世界最大級のパイプオルガン演奏を無料で楽しめるコンサートです。心休まるオルガンの音色をご堪能ください。

開演:12:15(開場11:45) 会場:東京芸術劇場 大ホール 料金:無料

主催:東京芸術劇場(公益財団法人 東京都歴史文化財団) ※詳細はホームページをご覧ください。



ココが見どころ!

ロンドンの名門フィルハーモニア管弦楽団の演奏と共に、20世紀作品では右に出るものがない指揮者サロネンと人気ヴァイオリニスト、ハーンを招き、今春最高の競演が実現致します。研ぎ澄まされた響きを十分にご堪能ください。

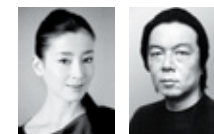
東京芸術劇場 事業企画課 中村よしき

NODA・MAP 野田地図 第15回公演 『ザ・キャラクター』

6月20日(日) - 8月8日(日)

野田秀樹が、昨年夏、初代芸術監督に就任した東京芸術劇場における、初のNODA・MAP公演が実現します。第1弾を飾る新作『ザ・キャラクター』の出演者には、出産後、初の舞台復帰となる宮沢りえをはじめ、古田新太、藤井隆、美波、池内博之、チョウソウハ、田中哲司、銀粉蝶、野田秀樹、橋爪功と、実力派・個性派から、ベテランまで多彩な顔ぶれが揃います。また、今回は振付スタッフに、ダンスカンパニー「BATIK」を主宰する、振付家・ダンサーの黒田育世も参加。町の小さな書道教室を舞台に、登場人物たちがギリシア神話の神々に変容(=メタモルフォーゼ)しはじめ、物語自体もギリシア神話さながらの変容をモチーフとして紡がれ、めくるめく展開が繰り返されます。魅力あふれる役者陣が、どんな「キャラクター」を發揮するのか、どうぞお楽しみに。

作・演出:野田秀樹 出演:宮沢りえ、古田新太、藤井隆、美波、池内博之、チョウソウハ、田中哲司、銀粉蝶、野田秀樹、橋爪功 会場:東京芸術劇場 中ホール 料金:全席指定S席9,500円、A席7,500円、サイドシート5,500円(25歳以下3,000円 要身分証) 企画・製作:NODA・MAP 提携:東京芸術劇場(公益財団法人 東京都歴史文化財団) チケット取扱:東京芸術劇場チケットサービス他 ※公演スケジュール等、詳細はホームページをご覧ください。



宮沢りえ

古田新太



芸劇eyes

東京芸術劇場が目にする新たな才能を紹介する「芸劇eyes」。昨年度は5つの才能が東京芸術劇場をにぎわせました。そして今年度も新進気鋭の8団体が参加します。東京芸術劇場にさらなる活気が溢れる事を、どうぞご期待ください。

【前期参加団体:5月~7月】サスペンデッズ(会場:東京芸術劇場 小ホール2) インバラブレバートxエビビモpro。(会場:東京芸術劇場 小ホール2) 快快(faifai)(会場:東京芸術劇場 小ホール1) FUKAIPRODUCE羽衣(会場:東京芸術劇場 小ホール2) 劇団鹿殺し(会場:東京芸術劇場 小ホール1) 劇団、江本純子(会場:東京芸術劇場 小ホール1)

【後期参加団体:2011年1月~2月】柿喰う客 ひよっとこ乱舞

提携:東京芸術劇場(公益財団法人 東京都歴史文化財団)

※公演スケジュール等、詳細はホームページをご覧ください。

※芸劇eyesは、東京文化発信プロジェクト事業です。



おすすめスポット

豊島区立池袋西口公園

豊島区師範学校跡地に出来る豊島区管理の公園ですが、劇場の正面に位置することで、来場者の待ち合わせ場所や休憩場所として利用する方も多くいます。中央の噴水は、夜間にはライトアップされるなど、雰囲気も抜群で昼とはまた違った神秘的な表情を見せてくれます。





Ursula Mayer, *Fallen Imperial*, 2003

トーキョーストーリー:レジデンス成果発表展覧会

TWS青山:4月7日(水)ー5月 2日(日)

TWS渋谷:4月7日(水)ー5月23日(日)

TWS本郷:5月1日(土)ー5月23日(日)

東京の中心地、ファッションやクリエイターの街でもある青山に位置するTWS青山:クリエイター・イン・レジデンスは、2006年の設立以来、東京にしかない刺激を受けながら、若手からキャリアまで幅広い層が出会い関わり合う、創造的なコミュニケーションの拠点となっています。当館が運営するさまざまなレジデンスプログラムの中には、海外の都市や芸術文化機関と双方向にクリエイターを派遣・招聘するものもあり、今までに世界52カ国386名が当館に滞在しました。4月、トーキョーワンダーサイト青山・渋谷・本郷の3館にて、2009年度に派遣・滞在したクリエイターの成果発表展覧会を開催します。

入場料:無料 会場:トーキョーワンダーサイト青山、トーキョーワンダーサイト渋谷、トーキョーワンダーサイト本郷 休館:月曜日(祝日の場合は翌日) 主催:公益財団法人 東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト



Abake, *Muybridge Reloaded*, 2009



Raquel Ormella, *noisy.varied-1*, 2008

サイコアナリシスー現代オーストリアの眼差し

5月29日(土)ー8月1日(日)

フロイト、ヴィトゲンシュタインを生んだオーストリアから、肉体と都市に潜む闇と狂気を見つめる作品を紹介します。7組のアーティストの写真と映像作品を中心としたグループ展で、ビッター／ウェバー、マリア・ハーネンキャンプ、アグライア・コンラド、ドリット・マーグレイター、ウルスラ・メイヤー、マーカス・シンヴァルド、アンドレア・ヴィッツマンらが参加します。

入場料:無料 会場:トーキョーワンダーサイト渋谷 休館:月曜日(祝日の場合は翌日) 主催:公益財団法人 東京都歴史文化財団 トーキョーワンダーサイト 共催:オーストリア教育芸術文化省 後援:オーストリア文化フォーラム 巡回:熊本市立現代美術館



Joonho Jeon, *The White House*, 2005-6
(アラリオ北京における展示風景)



ココが見どころ!

東京都主催の公募展「トーキョーワンダーウォール(TWW)」と連携したプログラム「TWS-Emerging」が、今年もトーキョーワンダーサイト本郷で展開されます。今年は、21人の作家を7会期にわけて紹介。第1回目は、6月5日(土)ー27日(日)に、MASAKO、巖慧蘭、柴田七美による個展が開催されます。

MASAKO, *THAT PERSON*, 2009 油彩水性ペンキ・キャンバス

おすすめスポット

「Emerging Artist Support Program 2009 第4回展覧会企画公募」

2006年にスタートした本プログラムは、若手の企画者(キュレーター)による展覧会企画を公募し、入選を実現化しています。今年度は、会場に精肉店を再現してユニークなインスタレーションを展開する菊地容作の「MEAT SHOP SPY」ほか、土橋素子・仲島香の「Deep Dig Dug」、オル太の「オル太の田」など、3組による3つの展覧会を開催します。

会期:3月6日(土)ー4月25日(日) 会場:トーキョーワンダーサイト本郷



「Deep Dig Dug」(企画:土橋素子・仲島香)
展覧会場のアイディアスケッチ

アート&カルチャーカレンダー ART & CULTURE CALENDAR

■休館日は各館異なります。カレンダー下の休館日欄をご確認ください。
○下記は主な企画展と関連イベント、主催公演を中心としたスケジュール表です。
企画展以外に、常設展示室、映像ライブラリー、図書室を利用できる館もあります。
○掲載した情報は2010年3月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催予定などが変更になることがあります。
○掲載情報以外の催事、入場料、その他詳細については、各館のホームページでもご案内しています。

APRIL		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
		木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
東京都庭園美術館 TOKYO METROPOLITAN TEIEN ART MUSEUM		アール・デコの館 庭園美術館建物公開 3月25日～4月11日 2日、3日、9日、10日は20:00まで開館。(庭園は18:00で閉園) ●フロアレクチャー 5日 15:30～ ●フロア レクチャー 10日 15:30～											ロトチェンコ+ステパーノワ ロシア構成主義のまなざし 4月24日～6月20日																		
東京都江戸東京博物館 TOKYO METROPOLITAN EDO-TOKYO MUSEUM	1F 特別展	特別展 チングリス・ハーンとモンゴルの至宝展 2月2日～4月11日											特別展 龍馬伝 4月27日～6月6日																		
	5F 企画展	ザ・脚本—放送作家の80年—(仮称) 4月6日～4月18日											市民からのおくりもの2010 (仮称) 4月24日～5月26日																		
江戸東京たてもの園 EDO-TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM	展示室	多摩の酒蔵展 3月20日～5月30日											●特別展ミュージアムトーク 25日																		
	園内	●※江戸東京たてもの園は4月5日(月)は臨時開園											●伝統工芸の実演 10日～11日 ●武蔵野えどまる団 17日～18日 ●ミュージアムトーク 24日																		
東京都写真美術館 TOKYO METROPOLITAN MUSEUM OF PHOTOGRAPHY	3F 展示室	森村泰昌・なにものかへのレクイエム—戦場の頂上の芸術 3月 11日～5月9日																													
	2F 展示室	ジャンル—シーフ写真展 Unseen & Best works 3月27日～5月 16日																													
	B1F 展示室	クロニクル 1945,1951,1957—戦後日本美術を見直す/「アメリカの絵画」1950s・1960s/特集展示 岡崎乾二郎 2009年10月31日～4月11日																													
東京都現代美術館 MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO	常設展示室	MOTアニュアル2010:装飾 2月6日～4月11日											MOTコレクション 4月24日～6月20日																		
	1F 企画展示室	フセイン・チャラヤン展 4月3日～6月20日																													
	B2F 企画展示室	ボルゲーゼ美術館展 1月16日～4月4日 ●4月5日より改修工事のため休館 (平成24年度リニューアル開館)																													
東京都美術館 TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM	企画展示室	Emerging Artist Support Program 2009 第4回 展覧会企画 公募 3月6日～4月25日																													
トーキョーワンダーサイト TOKYO WONDER SITE	本郷1F	トーキョーストーリー: レジデンス成果発表展覧会 4月7日～5月23日																													
	本郷2・3F	トーキョーストーリー: レジデンス成果発表展覧会 4月7日～5月2日																													
	渋谷																														
	青山																														

●休館日:月曜日(祝日の場合は翌日) ※東京都庭園美術館は第2・4水曜日休館

東京文化会館 TOKYO BUNKA KAIKAN		主な主催公演 ●休館日:19日、20日	
22日 小ホール	モーニングコンサートVol.36 雷永愛子(ピアノ) 開演:11:00		
23日 ホワイエ	ティータイムコンサート 開演:13:00		
	無料		

東京芸術劇場 TOKYO METROPOLITAN ART SPACE		主な主催公演 ●休館日:12日、13日	
21日 大ホール	ランチャイム・パイプオルガンコンサートVol.87 開演:12:15		
	無料		

東京都美術館 TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM		公募展 ●休館:4月5日から約2年間	
	公募ZEN展		
	日本現代工芸美術展		
	東北芸術工科大学卒業・修了展(東京展)		
	朱葉会展		
	現代バステル協会展		
	公募蒼溟書展		
	国際扇面展		
	美術文化展		

5

アート&カルチャーカレンダー ART & CULTURE CALENDAR

■休館日は各館異なります。カレンダー下の休館日欄をご確認ください。
○下記は主な企画展と関連イベント、主催公演を中心としたスケジュール表です。
企画展以外に、常設展示室、映像ライブラリー、図書室を利用できる館もあります。
○掲載した情報は2010年3月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催予定などが変更になることがあります。
○掲載情報以外の催事、入場料、その他詳細については、各館のホームページでもご案内しています。
*マークは東京文化発信プロジェクト事業です。

MAY		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
東京都庭園美術館 TOKYO METROPOLITAN TEIEN ART MUSEUM		ロトチェンコ+ステパーノフ ロシア構成主義のまなざし 4月24日～6月20日 ギャラリートーク「絵画でトーク」 10日 15:30～ ●																●ギャラリートーク「写真でトーク」 21日 15:30～														
東京都江戸東京博物館 TOKYO METROPOLITAN EDU-TOKYO MUSEUM	1F 特別展	特別展 龍馬伝 4月27日～6月6日																														
	5F 企画展	市民からのおくりもの2010 (仮称) 4月24日～5月26日																														
江戸東京たてもの園 EDO-TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM	展示室	多摩の酒蔵展 3月20日～5月30日																● 特別展ミュージアムトーク 23日														
	園内	●●● 子どもの日イベント ●●● 伝統工芸の実演 8日～9日 ●●● 武蔵野えどまる団 4日～5日																● ミュージアムトーク 22日														
東京都写真美術館 TOKYO METROPOLITAN MUSEUM OF PHOTOGRAPHY	3F 展示室	森村泰昌・なにものかへのレクイエム 一戦場の頂上の芸術 3月11日～5月9日																侍と私～ポートレイトが語る初期写真～ 5月15日～7月25日														
	2F 展示室																	古屋誠一 メモワール、愛の復讐、共に離れて… 5月15日～7月19日														
	B1F 展示室	ジャンルー・シーフ写真展 Unseen&Best works 3月27日～5月16日																JPS展 5月22日～6月6日														
東京都現代美術館 MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO	常設展示室	MOTコレクション 4月24日～6月20日																														
	3F・1F企画展示室																	トーキョーワンダーウォール公募2010入選作品展 5月29日～6月20日														
	B2F 企画展示室	フセイン・チャラヤン展 4月3日～6月20日																														
東京都美術館 TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM	全館	●改修工事のため休館(平成24年度リニューアル開館)																														
トーキョーワンダーサイト TOKYO WONDER SITE	本郷1F	トーキョーストーリー:レジデンス成果発表展覧会 5月1日～5月 23日																ポートフォリオレビュー 5月28日～5月30日														
	本郷2・3F	トーキョーストーリー:レジデンス成果発表展覧会 4月7日～5月 23日																サイコアナリシスー現代オーストリアの眼差し 5月29日～8月1日														
	渋谷	トーキョーストーリー:レジデンス成果発表展覧会 4月7日～5月 2日																オープンスタジオ 22日 ●														
	青山																															

●休館日:月曜日(祝日の場合は翌日) ※東京都庭園美術館は第2・4水曜日休館 ※東京都江戸東京博物館は3、10、17日臨時開館、6日休館 ※江戸東京たてもの園、東京都写真美術館、東京都現代美術館は3日臨時開館、6日休館(東京都写真美術館は6日開館)

東京文化会館 TOKYO BUNKA KAIKAN
主な主催公演 ●休館日:7日、8日

26日 小ホール モーニングコンサートVol.37 宮本弦(トランペット)
開演:11:00

東京芸術劇場 TOKYO METROPOLITAN ART SPACE
主な主催公演 ●休館日:6日～13日

22～30日 小ホール2 *「芸劇eyes」サスペンデッズ
作・演出:早船聡 ※詳細はHPへ

26日 大ホール ランチャタイム・パイプオルガンコンサートVol.88
開演:12:15
無料

30日 大ホール エサ=ベッカ・サロネン指揮
フィルハーモニア管弦楽団
開演:14:00 ※詳細はP15を参照

アート&カルチャーカレンダー ART & CULTURE CALENDAR

■休館日は各館異なります。カレンダー下の休館日欄をご確認ください。
○下記は主な企画展と関連イベント、主催公演を中心としたスケジュール表です。
企画展以外に、常設展示室、映像ライブラリー、図書室を利用できる館もあります。
○掲載した情報は2010年3月現在の情報です。やむを得ない事情などで開催予定などが変更になることがあります。
○掲載情報以外の催事、入場料、その他詳細については、各館のホームページでもご案内しています。
*マークは東京文化発信プロジェクト事業です。

JUNE		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30																	
		火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水																	
東京都庭園美術館 TOKYO METROPOLITAN TEIEN ART MUSEUM		ロトチェンコ + ステパーノフ ロシア構成主義のまなざし 4月24日～6月20日 ●ギャラリートーク「デザインで トーク」 7日 15:30～																																														
東京都江戸東京博物館 TOKYO METROPOLITAN EDO-TOKYO MUSEUM	1F 特別展	特別展 龍馬伝 4月27日～6月6日														特別展 大昆虫博 6月22日～9月5日																																
	5F 企画展	発掘された日本列島 2010 6月5日～7月25 日																																														
江戸東京たてもの園 EDO-TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM	展示室															けんちくのしくみ展(仮称) 6月19日～9月5日 ●特別展ミュージアムトーク 27日																																
	園内	伝統工芸の実演 12日～13日 ●●														武蔵野えとまる団 19日～20日 ●●																																
東京都写真美術館 TOKYO METROPOLITAN MUSEUM OF PHOTOGRAPHY	3F 展示室	侍と私～ポートレートが語る初期写真～ 5月15日～7月25日																																														
	2F 展示室	古屋誠一 メモワール、愛の復讐、共に離れて… 5月15日～7月19日																																														
	B1F 展示室	JPS展 5月22日～6月6日														世界報道写真展 6月12日～8月8日																																
東京都現代美術館 MUSEUM OF CONTEMPORARY ART TOKYO	常設展示室	MOTコレクション 4月24日～6月20日																																														
	3F・1F企画展示室	トーキョーワンダーウォール公募2010入選作品展 5月29日～6月2 0日																																														
	B2F 企画展示室	フセイン・チャラヤン展 4月3日～6月20日																																														
東京都美術館 TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM	全館	●改修工事のため休館(平成24年度リニューアル開館)																																														
トーキョーワンダーサイト TOKYO WONDER SITE	本郷1F	コレクターズ・コレクション展 6月5日～7 月25日																																														
	本郷2・3F	TWS-Emerging 135/136/137 MASA K0、巖慧蘭、柴田七美 6月5日～6月27日																																														
	渋谷	サイコアナリシスー現代オーストリアの眼差し 5月29日～8月1日																																														
	青山															●オープンスタジオ 19日																																

●休館日:月曜日(祝日の場合は翌日) *東京都庭園美術館は第2・4水曜日休館

東京文化会館 TOKYO BUNKA KAIKAN		主な主催公演		●休館日:2日、3日	
17日 ホワイエ 無料	ティータムコンサート	開演:13:00			
18日 小ホール	レクチャーコンサート「祖国への愛」シリーズ 第1回	開演:19:00			
22日 小ホール	創遊・染落らいぶVol.12 三笑亭夢太郎(落語)	開演:11:00			
30日 小ホール	モーニングコンサートVol.38 加藤文枝(チェロ)	開演:11:00			

東京芸術劇場 TOKYO METROPOLITAN ART SPACE		主な主催公演		●休館日:7日、8日	
3日 大ホール	心のリフレッシュコンサート 第4回公演 1・フジコ・ヘミング 動物愛護チャリティコンサート	開演:18:30	※詳細はP15を参照		
3日～6日 小ホール2	*「芸劇eyes」インバラブレバートxエビモpro. 脚本:大矢場智之・矢ヶ部哲 演出:大矢場智之	※詳細はHPへ			
3日～13日 小ホール1	*「芸劇eyes」快快(faifai) 脚本:北川陽子 演出:篠田千明	※詳細はHPへ			
12日 ～22日 小ホール2	*「芸劇eyes」FUKAIPRODUCE羽衣 プロデュース:深井順子 作・演出・音楽:糸井幸之介	※詳細はHPへ			
6月18日 ～7月4日 小ホール1	*「芸劇eyes」劇団鹿殺し 作:丸尾丸一郎 演出:葉月ちよび	※詳細はHPへ			

東京文化発信プロジェクト



東京文化発信プロジェクト
東京から生まれる新しい文化の波

TOKYO CULTURE CREATION PROJECT

東京文化発信プロジェクトは、東京ならではの芸術文化の創造・発信と、芸術文化を通じた子供たちの育成を目的として、東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が芸術文化団体、アートNPO等と協力して実施しているプロジェクトです。



フェスティバル/トーキョー09秋
「神曲-地獄篇」©石川純



キッズ伝統芸能体験 発表会



墨東まちな見世2009
岸井大輔「墨東まちな見世ロビー」

フェスティバル

東京発・伝統WA感動	誰もが気軽に楽しめる東京発の伝統芸能フェスティバルです。邦楽、日本舞踊などの一流の実演家による伝統芸能を広くとりあげ、解説や体験など初めての方や子供も楽しめる公演を行います。
東京大茶会	都内の庭園等で、本格的な茶席や野点を味わうことのできる大規模な茶会です。芸妓の舞踊や邦楽演奏のほか、外国人向けの茶席や親子で体験できる茶道教室も開催します。
フェスティバル/トーキョー	東京芸術劇場を中心に開催する舞台芸術の国際フェスティバルです。国内外で注目を集めるアーティストの作品の製作・招聘や、市民が主体的に参加できるプログラム等を実施します。
芸術監督セレクション	2009年夏、東京芸術劇場の初代芸術監督に就任した日本を代表する演出家・野田秀樹のセレクションによる舞台芸術作品を上演します。
東京都交響楽団 ハーモニーツアー	東京都交響楽団によるコンサートを海外や都内各地で開催し、美しい音色と感動をお届けします。
六本木アートナイト	六本木の街を舞台とした一夜限りのアートの饗宴です。アート、デザイン、音楽、舞踊などの作品を街なかに点在させることで、アートと街を一体化させ、非日常的な体験を作り出します。
恵比寿映像祭	東京都写真美術館の全館を使って展開する総合的な映像フェスティバルです。展示、上映、ライブ・イベントなどを複合的にを行い、映像分野における芸術性の高い作品を紹介します。
Trans-Cool TOKYO Contemporary Japanese Art from MOT Collection	東京都現代美術館(MOT)が所蔵するコレクションの中から、日本の若手アーティストの作品を中心に30余点の作品を選び、アジアの美術館等で展示します。



「東京アートポイント計画」の人材育成事業をはじめとする、さまざまな事業のための場所として秋葉原にスペースを開設しました(アーツ千代田3331内)。プロジェクトに関する作業や打ち合わせ、レクチャーやセミナーに活用し、一層充実したプログラムを展開する予定です。

東京文化発信プロジェクト室 地域文化交流推進担当課長 森 司

<http://www.bh-project.jp>
TEL:03-5638-8800(東京文化発信プロジェクト室)

キッズ

キッズ伝統芸能体験	伝統芸能の一流の実演家が子供たちを直接指導する体験プログラム。8か月にわたる稽古を積み重ねた子供たちが、その成果をひのき舞台上で発表します。
パフォーマンスキッズ/トーキョー	ダンスや演劇などのプロのアーティストを学校や文化施設等へ派遣し、ワークショップを行い、子供たちが主役の舞台作品を作り上げ、発表公演を行います。
TACT/FESTIVAL (仮称)	海外から一流の劇団を招聘し、親子で参加できるワークショップと質の高い舞台公演を東京芸術劇場で実施します。
ミュージック&リズムス TOKYO KIDS	プロの演奏家の指導のもと、子供たちが自然のなかで自ら作った竹の楽器で音楽を創り出し、発表コンサートを行います。
青少年のための 舞台芸術体験プログラム	東京文化会館で行われる国内外のトップレベルのオペラ、バレエなどの公演のゲネプロ(最終リハーサル)を、音楽家や舞台芸術家等を目指す青少年に公開します。

東京アートポイント計画

墨東まちな見世2010	「新タワー」が建つまちとして注目を集める一方、下町情緒の色濃く残る墨東エリアを舞台として、このエリアの魅力を活かしたアートプロジェクトやワークショップ等を実施します。
TERATOTERA	古くから多くの芸術家や作家が居住し、近年は若者の住んでみたい街としても不動の人気を誇るJR中央線高円寺駅から吉祥寺駅区間をメインとしたエリアにあるアートを結び、このエリアからセンセーショナルな現在進行形のアートを発信するためのさまざまなプログラムを展開します。
アーティスト・イン・ 児童館	アーティストに児童館を創作・表現のための作業場として活用してもらうプログラム。アーティストの創作・表現と子供たちの遊びが一体となった活動が展開されます。
岸井大輔プロジェクト 「東京の条件」	劇作家の岸井大輔とともに、東京都内のまちなかを舞台としてツアー方式の演劇公演などを展開する活動を実施します。公演は、作品創作のワークショップ形式で制作され、その成果が一般公開されるかたちで行われます。
Insideout/ Tokyo Project	東京と地方の二拠点(二カ所の地域コミュニティ)の関係を基準に、その新しい市民性、文化芸術への意識を構築していくためのスキームを開発するためのリサーチ・プロジェクトやトークイベント等を実施します。
イザ!カエルキャラバン! in 東京	楽しみながら防災が学べる防災アートプログラムを都内各所で実施。住民や協力団体等をつなぎながら東京ならではの新しい「防災訓練おび地域コミュニティ」のありかたを模索します。
LIFE ON BOARD TOKYO 09-10	多くのポテンシャルを秘めた東京の水辺の「今」を知り、将来を見据えて自分たちの身近な水辺の環境をどのようにしていくかを考えるためのアートプログラムやトークイベント等を実施します。
レクチャー・シリーズ 「Tokyo Art School」	東京に足りないものを考え、そして変えていくために、さまざまな角度から、東京を見つめなおすレクチャー・シリーズ。東京に関わりをもって活動し続けてきた美術家や研究者、起業家などが講師になり、東京の文化をめぐる歴史や活動について、皆さんの想像力と創造性を刺激するトークやディスカッションを行います。
インターン・プログラム 「シッカイ屋」	アートによってひと・まち・活動をつなぐ専門家を「シッカイ屋」と位置づけ、アートポイントを自ら作り出し、企画・運営することのできる人材として育成するためのさまざまなプログラムを実施します。

地図&インフォメーション

公益財団法人 東京都歴史文化財団 トーキョー・アート・ナビゲーション
<http://www.rekibun.or.jp> <http://tokyoartnavi.jp>

公益財団法人 東京都歴史文化財団管轄施設の観覧料について(対象:東京都庭園美術館の庭園、東京都江戸東京博物館、江戸東京たてもの園及び東京都現代美術館の常設展、東京都写真美術館の収蔵展・映像展)
 ●都内在住・在学の中学生、小学生は無料。●65歳以上の方は、一般料金の半額。●毎月第3土曜、第3日曜(家族ふれあいの日)は、18歳未満のお子さまを同伴する方は半額。●観覧料の記載がない場合は、展覧会、催物によって金額が異なります。

01 東京都美術館 (平成22年4月4日まで開館) TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM



TEL: 03-3823-6921 WEB: <http://www.tobikan.jp> 所在地: 〒110-0007
 台東区上野公園8-36 開: 9:00-17:00 休: 毎月3日曜日、企画展は月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始・工事休館日 交通: JR上野駅公園口より徒歩7分 / 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩10分 / 京成電鉄上野駅より徒歩10分 (※平成22年4月5日から約2年間改修工事のため全面休館 平成24年度リニューアル開館)

02 東京文化会館 TOKYO BUNKA KAIKAN



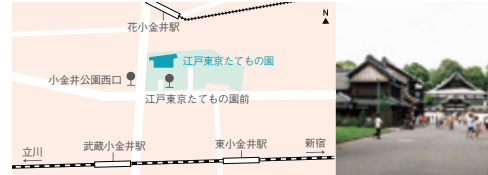
TEL: 03-3828-2111 WEB: <http://www.t-bunka.jp> 所在地: 〒110-8716
 台東区上野公園5-45 開: 9:00-22:00 休: 年末年始・保守点検日・他 交通: JR上野駅公園口より徒歩1分 / 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅7番出口より徒歩5分 / 京成電鉄上野駅より徒歩5分

03 東京都江戸東京博物館 TOKYO METROPOLITAN EDO-TOKYO MUSEUM



TEL: 03-3626-9974 WEB: <http://www.edo-tokyo-museum.or.jp> 所在地: 〒130-0015 墨田区横網1-4-1 開: 9:30-17:30 (土・19:30) 休: 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始・国技館で大相撲本場所開催中は開館 観覧料: <常設展>一般600円、大学生480円、65歳以上300円、中・高生300円、小学生・都内中学生無料。交通: JR両国駅西口より徒歩3分 / 都営大江戸線両国駅A4出口より徒歩1分

11 江戸東京たてもの園 EDO-TOKYO OPEN AIR ARCHITECTURAL MUSEUM

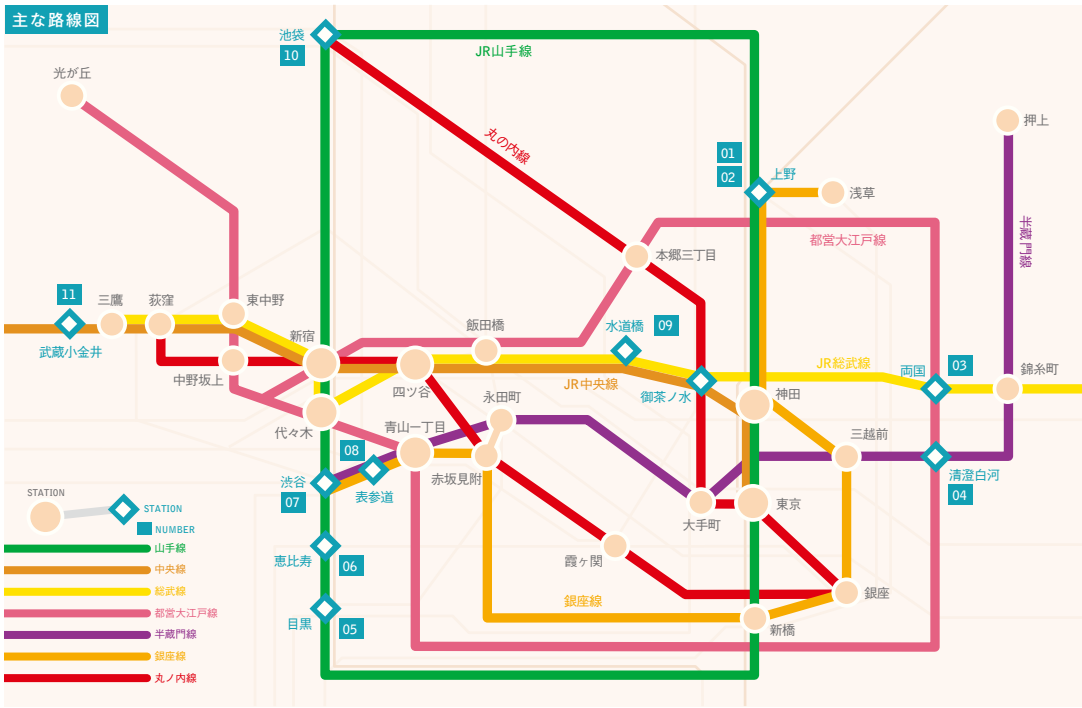


TEL: 042-388-3300 WEB: <http://www.tatemonoen.jp> 所在地: 〒184-0005
 小金井市桜町3-7-1 開: 9:30-17:30 (10~3月・16:30) 休: 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始 観覧料: 一般400円、大学生320円、65歳以上200円、中・高生200円、都内中・小学生無料 交通: JR武蔵小金井駅北口よりバス、2-3のりばより「小金井公園西口」下車徒歩5分 / 4のりばより「江戸東京たてもの園前」下車徒歩3分 / 西武新宿線花小金井駅南口よりバス、「南花小金井」(小金井街道沿い)バス停より「武蔵小金井駅」行、「小金井公園西口」下車徒歩5分

10 東京芸術劇場 TOKYO METROPOLITAN ART SPACE



TEL: 03-5391-2111 WEB: <http://www.geigeki.jp> 所在地: 〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1 開: 9:00-22:00 休: 年末年始・保守点検日(毎月2日間程度)・工事休館日(6月・12日間程度) 交通: JR・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ丸の内線・有楽町線・副都心線池袋駅西口より徒歩2分



09 トーキョーワンダーサイト本郷 TOKYO WONDER SITE HONGO



TEL: 03-5689-5331 WEB: <http://www.tokyo-ws.org> 所在地: 〒113-0033
 文京区本郷2-4-16 開: 11:00-19:00 休: 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始 交通: JR御茶ノ水駅・水道橋駅、東京メトロ丸の内線御茶ノ水駅、都営大江戸線本郷三丁目駅各駅よりそれぞれ徒歩7分

08 トーキョーワンダーサイト青山 TOKYO WONDER SITE AOYAMA CREATOR-IN-RESIDENCE



TEL: 03-5766-3732 WEB: <http://www.tokyo-ws.org> 所在地: 〒150-0001
 渋谷区神宮前5-53-67 コスモス青山SOUTH棟3F 開: オープンスタジオ、レクチャー等開催時のみ一般開館 交通: 東京メトロ銀座線・千代田線・半蔵門線表参道駅B2出口より徒歩7分

07 トーキョーワンダーサイト渋谷 TOKYO WONDER SITE SHIBUYA



TEL: 03-3463-0603 WEB: <http://www.tokyo-ws.org> 所在地: 〒150-0041
 渋谷区神南1-19-8 開: 11:00-19:00 休: 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始 交通: JR・東急東横線・京王井の頭線・東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線渋谷駅ハチ公口より徒歩8分

06 東京都写真美術館 TOKYO METROPOLITAN MUSEUM OF PHOTOGRAPHY



TEL: 03-3280-0099 WEB: <http://www.yabi.com> 所在地: 〒153-0062
 目黒区三田1-13-3(恵比寿ガーデンプレイス内) 開: 10:00-18:00 (木・金・20:00) 休: 月曜日(祝日・振替休日の場合はその翌日)・年末年始 交通: JR恵比寿駅東口より徒歩7分 / 東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩10分

東京都美術館

TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

http://www.tobikan.jp/ TEL:03-3823-6921

改修に伴う全面休館のお知らせ

平成22年4月5日(月)から約2年間、
改修のため全面休館いたします。

昭和50(1975)年9月に現在の建物が開館して以来、35年近くが経過し、施設や設備の老朽化が進んでいることから、設備の全面更新を実施いたします。ユニバーサルデザインの整備、来館者の鑑賞環境の向上や利用者の利便性の向上等を図るため、既存躯体を残した上で、一部建替えを含む全面改修工事を行います。

改修の基本方針として、

- 躯体を残した大規模改修・前川國男建築の保存
- 新たな文化の発信拠点としての再整備
- 美術館としてのアメニティや魅力の向上
- 設備の全面更新・環境負荷の低減

を掲げ、取り組んでまいります。

改修内容につきましては、改めてお知らせいたします。

皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、
何卒ご理解ご了承くださいますようお願い申し上げます。
平成24年度のリニューアル開館に、どうぞご期待ください。



改修イメージ図

東京の美術館・博物館等共通入館券 東京・ミュージアム ぐるっとパス2010



都内70施設の入場券または割引券がつづられた便利でお得なチケットブックです。価格は2,000円と、とてもリーズナブル! エリアやジャンルからお好みの施設を選んで、美術館・博物館めぐりをお楽しみください。

対象施設	都内70の美術館・博物館・動物園・水族園・植物園 ※各施設指定の展示を1回ご覧いただけます。
販売価格	2,000円(大人料金のみ)
販売期間	平成22年4月1日(木)~平成23年1月31日(月) ※ただし最終有効期限は、平成23年3月31日(木)
有効期間	最初に利用した日から2ヶ月
販売場所	ぐるっとパスの対象全70施設の窓口など
主催	東京の美術館・博物館等共通入館券実行委員会

※詳しくは、HP(<http://www.rekibun.or.jp/grutto>)をご確認ください。



券面イメージ

ART NEWS TOKYO 2010.4-6

発行日:2010年4月1日(季刊1、4、7、10月発行)
発行:公益財団法人 東京都歴史文化財団 東京都豊田区横綱1-4-1 tel.03-5610-3503
企画:公益財団法人 東京都歴史文化財団 事務局総務課企画広報係
印刷・製本:佐伯印刷株式会社
編集:齋藤由美、渋谷敦子、平原郁子(びあ株式会社)
取材・文:木谷節子
アートディレクション:一瀬光太郎(株式会社 ミニストーリー・オブ・デザイン)
デザイン:田戸康史(MOD workshop)
撮影(表紙・巻頭):中川有紀子
©Tokyo Metropolitan Foundation for History and Culture
本誌掲載の記事、写真の無断複写、複製を禁じます。

公益財団法人 東京都歴史文化財団
TOKYO METROPOLITAN
FOUNDATION FOR
HISTORY AND CULTURE



「トーキョー・アートナビゲーション」
携帯サイトへGO!
公益財団法人 東京都歴史文化財団各施設の
情報をチェックできます
→ tokyoartnavi.jp